

# 自閉症の子どものための やさしい歯みがき指導

## オリジナル指導教材 動画 仕様説明書

### ●この動画のねらい

「ハブラシを動かすことから伝えたい」という保護者の声から作成されました。

この動画は、視覚的な情報を理解することが得意な自閉症の子どもたちの歯みがきの自立にむけて少しでもお役立ていただけるように作成されたものです。

すぐに歯みがきができなくても、歯みがきに興味をもったり、意識が変わるきっかけになるかもしれません。どうか、繰り返し見せてあげてください。

### ●動画内容

- 動画で歯ブラシの動きを見ながら、歯みがきで大切な「どこ」を「どれくらい」磨くのがわかるように、余分な刺激に注意がそれないように工夫された動画です。
- 動画ですので、いつも同じ内容を繰り返し見ることができます。
- 子どもたちの現状にあわせて、歯みがきの箇所も6ヶ所、12ヶ所、16ヶ所とステップアップできる3編が収録されています。

制作・著作 : 一般財団法人サンスター財団

## ●ご使用にあたって

子どもの特性を考慮しながら以下の点に注意しながらご使用ください。

- 歯みがきをする場所は、おもちゃなどの刺激のない一定の場所で行うようにしましょう。
- 歯みがきの時間帯を、日によって変えたり、磨いたり、磨かなかったりすると習慣がつかないだけでなく、混乱してしまうかもしれません。子どもがわかりやすいように、一日の日課の流れの中で習慣化するようにしましょう(例、入浴後、歯をみがく)。
- まったく歯みがきをしたことがない子どもには、「アーの口」と「イーの口」のカードを使って、口の形の練習を行うのもよいでしょう。
- はじめての画像を見ることに不安を感じる子どもには、動画を見る前に、あらかじめ収録内容を伝えておくといでしょう。(収録のイメージ内容は次ページをご覧ください。)
- 動画を見せるときは、歯ブラシを持たせましょう。始めから、上手くできなくても大丈夫です。援助は、手を添える、みがいている場所を指差しする、声かけ、見守り、自立へと進めていきます。声かけをするときは、「短く」「肯定文」で「簡潔」に行うことが大切です。
- 仕上げみがきを行うときは、あらかじめ動画を見る前に伝えておきましょう。
- 遊びながら歯みがきをする傾向がある場合は、歯みがきのあとに遊べることを伝えておきましょう。

(これらの方法は一例ですので、すべての子どもにあてはまるものではありません)

● 収録映像の内容（写真はイメージです。）

● 6箇所の歯みがき

はみがき



↓



左下  
かみあわせ

↓



右下  
かみあわせ

↓



左上  
かみあわせ

↓



右上  
かみあわせ

↓



上の  
前歯の表側

↓



下の  
前歯の表側

↓



うがい  
(3回)

↓



おわり

● 12箇所の歯みがき

はみがき



↓



左下  
かみあわせ

↓



右下  
かみあわせ

↓



下の  
前歯の裏側

↓



左上  
かみあわせ

↓



右上  
かみあわせ

↓



上の  
前歯の裏側

↓



上の  
前歯の表側

↓



下の  
前歯の表側

↓



左上の  
歯の表側

↓



左下の  
歯の表側

↓



右上の  
歯の表側

↓



右下の  
歯の表側

↓



うがい  
(3回)

↓



おわり

● 16箇所の歯みがき

はみがき



↓



左下  
かみあわせ

↓



右下  
かみあわせ

↓



下の  
前歯の裏側

↓



左上  
かみあわせ

↓



右上  
かみあわせ

↓



上の  
前歯の裏側

↓



上の  
前歯の表側

↓



下の  
前歯の表側

↓



左上の  
歯の表側

↓



うがい  
(3回)

↓



おわり



左下の  
歯の表側

↓



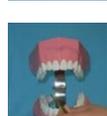
右上の  
歯の表側

↓



右下の  
歯の表側

↓



左下の  
歯の裏側

↓



左上の  
歯の裏側

↓



右上の  
歯の裏側

↓



右下の  
歯の裏側

↓



うがい  
(3回)

↓

